

Meeting to exchange opinions

新冠町に在住していた当時のイメージと  
移住後、外から見る  
新冠のイメージは？

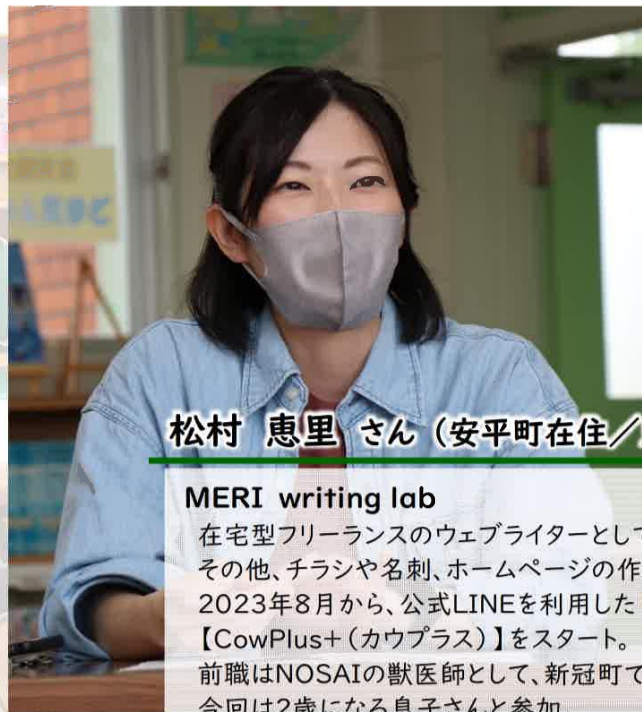
**Q** 『馬好き』には天国。  
それ以外の人にとっては、  
少し寂しく感じてしまう。  
ただ、可能性は秘めている。

実際に新冠に住んでみて、とにかく馬が  
沢山いるので、『馬好きの方にとっては天  
国』かもしれない。ただ、それ以外の方に  
は観光要素も乏しく、通過してしまう町と  
いうイメージを持っていました。

夫の転職を機に移住しましたが、町外か  
ら見て、太陽地区には、日本を代表するほど  
立派なディマシオ美術館があります。け  
れど、移動に時間がかかり、そこを經由  
しても、周辺に立ち寄る場所が少ない為、  
そういったコミュニティ施設が増える、より  
沢山の方が町に来てくれるのではないかと感じ  
ています。

冬でも事業はやりやすい  
ですし、札幌から2時間

圏内の立地は日帰り  
旅行も十分可能なの  
で、何かのきっかけで  
人が来る場所になる  
のではないかと、大き  
な可能性を秘めてい  
ます。町だと思っています。



松村 恵里 さん (安平町在住/東京都出身)

MERI writing lab

在宅型フリーランスのウェブライターとして、2023年4月から活動を開始。  
その他、チラシや名刺、ホームページの作製等も行なう。  
2023年8月から、公式LINEを利用した『牛』のオンライン相談サービス  
【CowPlus+ (カウプラス)】をスタート。  
前職はNOSAIの獣医師として、新冠町でも活躍。  
今回は2歳になる息子さんと参加。



←朝日小学校の図書室にて開催した意見交換会には、息子さんも同席。同行した職員にもすっかりなつき、松村さんは意見交換、お子さんは図書室の本を読みながら、双方有意義な時間を過ごすことができました。なお、意見交換の約1時間の中で、7冊も読破していました。

**Q** 子どもを連れての  
ワーケーションに求めることは？

**A** 少しでも作業したいときに  
サービスがいただけると嬉しい。

今回、ウエルカムベビーの宿に認定され  
ている新冠温泉ホテルヒルズさんを使わ  
せていただきましたが、アメニティなど  
の対応や、子どもの転落防止対策、ホテル  
の料理のアレルギー表示などが整備され  
ると、更に安心して利用できると思います。  
おもちゃやキッズスペース(ボールプール)は  
とても充実していました。子どもも大喜びで、沢山  
遊ばせてもらいました。  
子連れに対するホテルのワーケーションプ  
ランとしては、2泊3日くらいの連泊プラン  
があると利用しやすいと感じます。  
また、今回のモニター期間で町内の託児場所  
の紹介もありましたが、滞在場所(ホテル)から  
離れた方への預けに少し抵抗があ  
ったので、利用は見送らせていただきまし  
た。ホテルスタッフの方若しくは施設の方  
に出張していただきキッズスペースで子ども  
を見ていただけたらいいなサービスが可能なとな  
れば、一時間でもミートインや作業が出来る  
ので、大変ありがたいです。  
今回のように子どもと一対一で来てしま  
うと、ずっと子守りになるので、メールの返信もま  
まならない状況で、結局、子どもを寝かしつけ  
た夜中に作業をしていました。  
ワーケーションは、地域の観光やアクティビ  
ティを体験したうえで、今後のアイデアや刺激  
をもらうことが重要ですが、やはり、その中で  
少しでも作業したい時に、そういったフォロ  
ーをして頂けるサービスがあると、皆さん活用す  
ると思います。

新冠町の地域資源の活用方法や  
地域課題の改善については？

**Q** 町だけで頑張るのは  
限界がある。  
外の視点や専門性を  
取り入れると効果的。

新冠町は、第一次産業の町として軽種馬  
だけでなく、農業や酪農、畜産が盛んなので  
子ども向けに、お仕事体験、職業体験のよう  
な取り組みがあっても良いと思います。  
また、ピーマン収穫の人手不足の課題に  
ついては、昨今スマート農業も活発に取り  
組まれているので、システム開発(スタート  
アップ企業)の拠点として誘致することも  
地域資源を活用したまちづくりの一つの  
取組みとして、可能性はあると思います。  
今、住んでいる安平町では、『地域おこし  
協力隊』を積極的に活用し、外部の人間を  
受入れていて、そういう人たちのアイデア  
や経験、専門性を活かしながら、まちおこし  
の活動を展開し、最終的には町内で起業や、  
カフェを開業する等、まちの新たなコミュ  
ニティを作り上げているので、そういう活  
動拠点を町が提供すると、沢山の人が入り  
やすい環境が整っていくのではないかな  
と思います。

新冠町の職員がとにかく頑張っている  
ということ、もちろん凄く大切ですが、限界  
があると思います。課題やコンセプト(交流  
人口の増加等)に対しては、やはり専門的  
かつ、一般的な外部からの視点を持った人  
を入れたほうが、間違いなく効果的なもの  
が出来上がると思いますし、町の人も舵取  
りをしながら共に考えていくと、更に実用  
性のある施策が生まれるのではないでし  
ょうか。



↑朝日小学校の施設見学にも同行。  
暑い中、最後まで歩き切りました。

編集後記

本事業で唯一のお子様連れでの参加となった松村さん。  
もともと新冠町に在住し、様々な牧場をフィールドとして活  
躍されてきた経験も含め、現役バリバリの子育て世代として活  
点から、まちの課題や今後について様々な意見をいただき、  
私たちが沢山の気づきを頂戴しました。今後も、様々な事例  
やアイデアを共有していけると幸いです。



松村 恵里 さん  
【MERI writing lab】



公式HP



X (旧Twitter)



MERI WRITING LAB  
Instagram

朝日小学校の利活用の  
アイデアは？

**Q** 課題を逆に活かした  
『子育てワーケーション』は  
来てみたい町に繋がる。

朝日小学校の施設、周辺環境を見学さ  
せていただき、安易な発想かもしれませ  
んが、『キャンプ場』としての活用が有効  
ではないかと思いました。場所を区切  
って『RVパーク』『ペット同伴可能』など  
多様なニーズに答えられる施設となれば  
キャンプと言っても様々な世代や用途の  
幅が広がると思います。特に最近、北海  
道に旅行に来られる方は車でフェリーに  
乗って車中泊をする方が多く、それに付  
随して、道の駅問題もあるため、オフィ  
シャルでの受入可能施設は大きな需要が  
あると思います。

その他、新冠町には子どもが遊べる施  
設が少ないと感じるので、学校の雰囲気  
をそのままに活かしながら、思いっきり  
遊べる施設への転換は、地域の方だけ  
ではなく、町外の子育て世代へも魅力的な  
施設になると感じます。  
やはり新冠町に人を呼び込むには、  
ここでしか体験できない教室や、遊びと  
いったツールが必要だと思っています。私  
自身東京出身で、田舎での子育てにも憧  
れを持っており、同様の考えを持つ方も  
沢山いるので、農業や廃校などの課題を  
逆に活かしながら『保育園留学』『子育て  
ワーケーション』といった形が推進される  
と、来てみたい町に繋がっていくのでは  
ないかと思っています。